

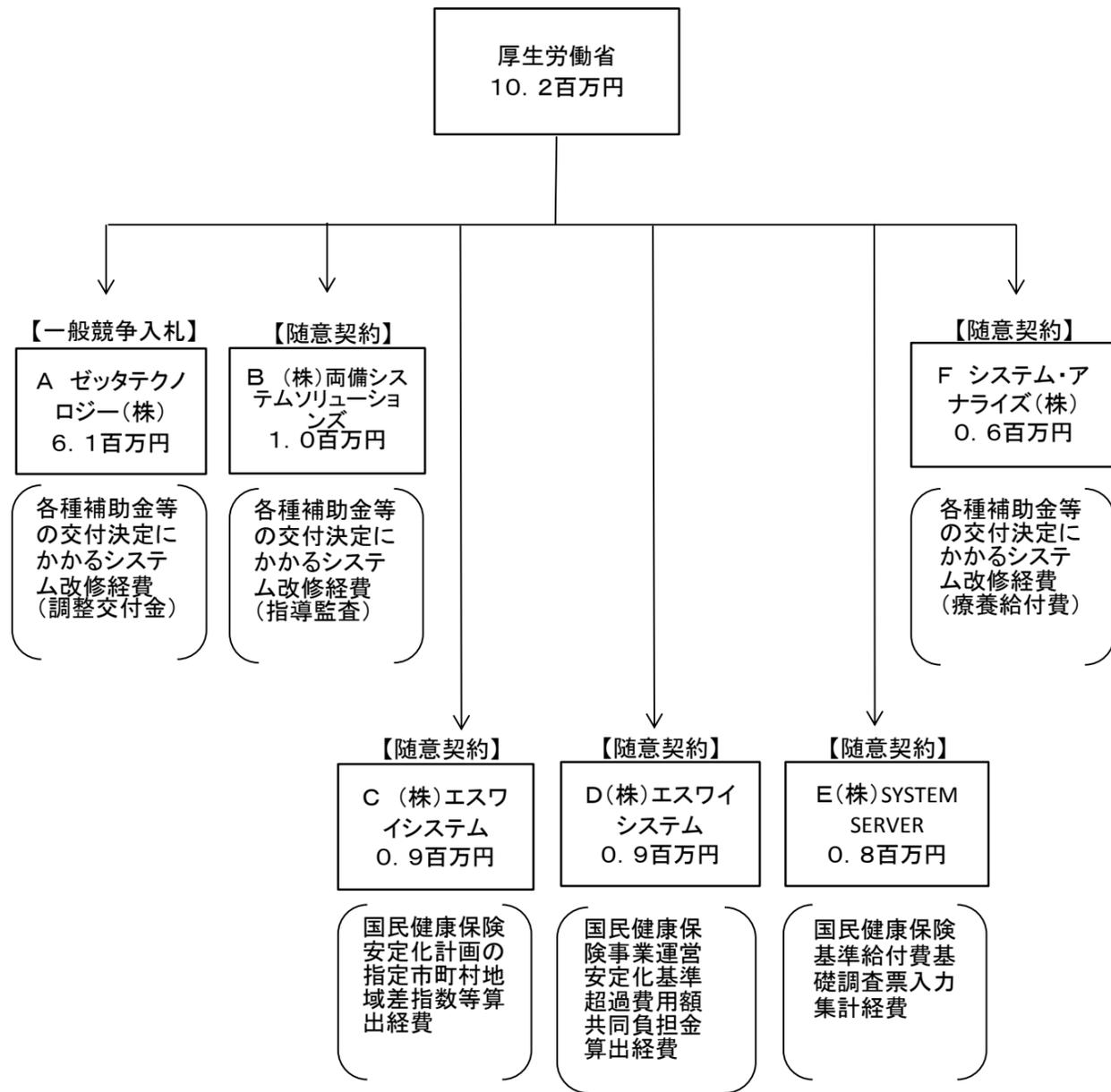
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	国民健康保険の財政対策に必要な経費		担当部局庁	保険局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	国民健康保険課	中村 博治			
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	補助金等執行事務の効率化を図り、国民健康保険保険者への各種補助金等の適正かつ効率的な執行を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	① 各種補助金等の適正かつ効率的な交付決定を行うための「国保データベースシステム」にかかるシステム改修 ② 国民健康保険事業運営安定化基準超過費用額共同負担金算出(平成24年度まで) ③ 国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出 ④ 国民健康保険基準給付基礎調査票入力集計 ⑤ 国民健康保険組合の所得状況等報告(5年毎)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	20	20	19	8	20	
		補正予算						
		繰越し等						
	計		20	20	19	8	20	
	執行額		6	6	10			
執行率(%)		28.4%	28.2%	52.6%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	補助金等執行事務の効率化を図り、国民健康保険保険者への各種補助金等の適正かつ効率的な執行を確保していくための庁費であり、定量的な指標を示すことはできないが、各事業の目的は「適正かつ安定的・効率的な医療保険制度の構築」に資するものである。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	① 「国保データベースシステム」にかかるシステム改修 ② 国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出 ③ 国民健康保険基準給付基礎調査票入力集計 ④ 国民健康保険組合の所得状況等報告(5年毎)		活動実績 (当初見込み)	実施の有無	①～③実施 〔①～③実施〕	①～③実施 〔①～③実施〕	①～③実施 ④未実施 〔①～④実施〕	- 〔①～③実施〕
			算出根拠	24年度に実施した各経費を計上				
単位当たりコスト	①7,638,750(円/システム改修一式) ②934,500(円/地域差指数等算出一式) ③765,870(円/入力集計一式) ④0(円/所得状況等報告(調査)一式)(未実施)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修	5.3	13.0	費目「各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修」について、平成26年度はシステム更改実施年度であり、当該経費等を要するため。また、費目「国民健康保険組合の所得状況等報告」に係る調査については、5年毎に実施しており、平成26年度が調査実施年度に該当するため。				
	国民健康保険基準給付費基礎調査票入力集計	1.2	1.2					
	国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出	1.2	1.2					
	国民健康保険組合の所得状況等報告	0.0	4.2					
計	7.7	19.6						

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	補助金等執行は国の事業であり、適正・効率的に実施するための当事業は国が実施する必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	同上	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	各種補助金等の適正かつ効率的な執行を確保することを目的としており、優先度が高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	支出先の選定に関しては、一部、一般競争入札を行い、一部、会計法第29条の3第5項の規定による予算決算及び会計令第99条第2号及び第3号に基づく随意契約を行っている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	当事業は各種補助金等の適正かつ効率的な執行を確保することを目的としたものに限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		△	5年毎の「国民健康保険組合の所得状況等報告」を平成24年度(3年目)にも実施する予定だったが、実施しないこととした。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	適正・効率的な補助金執行等に活用されている。	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<p>当事業については適正に実施されており、引き続き、適正な事業の実施に努める。</p> <p>不用率について、5年毎の「国民健康保険組合の所得状況等報告」を平成24年度(3年目)にも実施する予定だったが、実施しないこととしたため不用率が大きくなった。(社会保障・税一体改革において国保組合の国庫補助の見直し(法改正)が検討され、直近の所得状況等を把握する必要があったが、法案の提出に至らなかったため調査の実施を見送ったもの。)なお、平成26年度は5年目に該当するため必要な予算額を要求し、適切に調査を実施する予定である。</p>				
外部有識者の所見					
<p>執行率を勘案し予算額への反映が必要。(長崎、井出)</p>					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の改善	<p>外部有識者の意見を踏まえ、執行率を反映した予算額となるよう見直しが必要。</p>				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等改善	<p>平成24年行政事業レビューにおける指摘を受け、平成25年度予算において、システム改善等にかかる費用を事業実績を踏まえ、見直し、削減を行った。</p> <p>平成26年度予算概算要求においても、事業内容を引き続き精査し、適切な要求を行ったところ。</p>				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	268	平成23年	239	平成24年	205

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. ゼッタテクノロジー(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
システム改修費	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修	6.1			
計		6	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ゼッタテクノロジー(株)	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修(調整交付金)	6.1	不落随契 1	98.2

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)両備システムソリューションズ	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修(指導監査)	1.0	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エスワイシステム	国民健康保険安定化計画の指定市町村地域差指数等算出	0.9	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エスワイシステム	国民健康保険事業運営安定化基準超過費用額共同負担金算出	0.9	随意契約	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)SYSTEM SERVER	国民健康保険基準給付費基礎調査票入力集計	0.8	随意契約	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	システム・アナライズ(株)	各種補助金等の交付決定にかかるシステム改修(療養給付費)	0.6	随意契約	